

7・8・10月の変更になった祝日等

7月19日（月）海の日 →変更 7月22日（木）（オリンピック開会式前日）

8月11日（水）山の日 →変更 8月8日（日）（オリンピック閉会式当日）

10月11日（月）スポーツの日 →変更 7月23日（金）（オリンピック開会式当日）

2020年12月4日 国会審議、法律制定



出典（図）：ヤフー・ニュース

【参考】 暦(ユリウス暦・グレゴリオ暦)

ユリウス暦

ローマ建国時の暦は、「ロムルス暦」や「ヌマ暦」でした。これらは1年が3月から始まる354日（朔望月：月の満ち欠けの1周期＝月の周期は約29.5日、より正確には29.530589日、 $29.530589 \text{ 日} \times 12 = 354.367068 \text{ 日} \approx 354 \text{ 日}$ ）からなる太陰暦（月の満ち欠けの周期を基にした暦法）でしたので、太陽の動き（一太陽年＝365.24219878日）に合わせると、1年で約11日（10.87513078日）の誤差が生じていました。

このような不都合から、ガイウス・ユリウス・カエサル（Gaius Iulius Caesar、BC100年～44年）は暦の改訂を行いました。この改暦が「ユリウス暦」です。

ユリウス暦のヒントは、プトレマイオス朝のエジプトにありました。プトレマイオス朝の首都はアレクサンドリアです。この町は世界における最大かつ最も重要なアレクサンドリア図書館がある学術都市で、ヘレニズム文化が成熟していました。エジプトはナイルの氾濫の時期の観測やピラミッド建設の必要性から天文学が発達した暦法先進国でもありました。

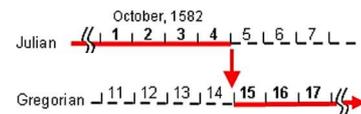
カエサルは、エジプトへ遠征した時にこのエジプトの優れた文明に触れたことから、ローマに帰国後、エジプトから天文学者ソシゲネスを招き、BC45年に制定したのが、ユリウス暦とされています。

グレゴリオ暦

グレゴリオ暦（太陽暦）とは、1582年10月15日に、ローマ教皇グレゴリウス13世（1502年～1585年）が、それまで1600年以上使われていたユリウス暦を改定した暦です。

ユリウス暦は、1年の長さを365.25日と決めました。しかし、実際の一太陽年は、365.24219878日のため、1年間に約11分14秒（ $365.25 - 365.24219878 = 0.00780122$ 、 $0.00780122 \times 24 \times 60 = 11.2337568 \text{ 分} = 11 \text{ 分} + 14.025408 \text{ 秒}$ ）ずつ実際の太陽の運行からずれていきます。理論上、128年経つと、24時間、1日（ $365.25 - 365.24219878 = 0.00780122$ 、 $0.00780122 \times 128 = 0.99855616$ 、 $0.99855616 \times 24 = 23.96534784 \text{ 時間} \approx 1 \text{ 日}$ ）の誤差になるのです。ユリウス暦が制定されてから1600年経ったグレゴリウス13世の時代、ユリウス暦の誤差は12日を超えていました（理論上： $0.00780122 \times 1600 = 12.481952$ ）。このようなことから、グレゴリウス13世は、最初は単純に1582年10月4日～15日という12日間を、暦から削除してしまいました。こうして、グレゴリオ暦は、1582年10月15日から行用されました。

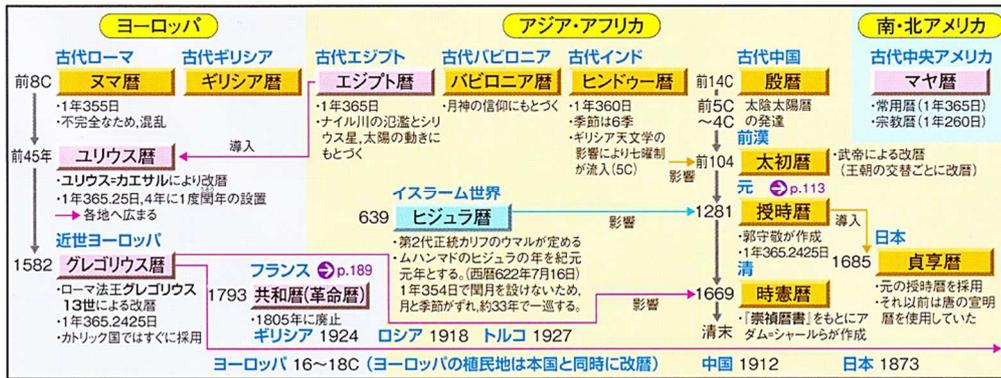
ユリウス暦：1582. 10. 4（木曜日）・・・→ グレゴリオ暦：1582. 10. 15（金曜日）



当時、ローマ教皇により制定された暦でしたので、カトリックの国はすぐに採用しましたが、プロテスタントの国では宗教的な反発のため、グレゴリオ暦は拒否されました。主要国では、1582年にイタリア、フランス、スペイン、ポルトガル、ポーランド、1587年にハンガリー、1700年にドイツ、オランダ、デンマーク、1752年にイギリス、1753年にスウェーデン、1912年に中国、1915年にブルガリア、1917年にロシア、1919年にユーゴスラビア、ルーマニア、1923年にギリシアがグレゴリオ暦を採用しました。なお、日本（明治政府）は、明治5年(1872)11月9日、グレゴリオ暦への改暦を布告、同年12月3日を明治6年1月1日とし、太陽暦の採用に踏み切りました（以後、太陽暦は新暦、それまで使われていた天保暦は旧暦と呼ばれました）。こうして旧暦から新暦であるグレゴリオ暦（太陽暦）への改暦は行われましたが、啓蒙には時間を要し、明治42年の暦まで旧暦も併記し続けられました。

【参考】アレクサンドリア図書館 <http://www.bibalex.jp/Japanese/>

【参考】世界の暦



▼④世界の暦の変遷

太陽暦

太陽の運行，すなわち季節が変化する周期をもとにしてつくられた暦。エジプト・ヨーロッパで，おもに用いられた。現在，世界のほとんどで使用。

太陰暦

月の周期的変化，すなわち月の満ち欠けをもとにしてつくられた暦。季節の変化とは無関係で，イスラーム世界のヒジュラ暦がその例。

太陰太陽暦

季節の変化と合うようにするため，太陰暦に太陽暦の要素を取り入れてつくられた暦。閏月をいれることで調節する。

出典:最新世界史図説タペストリー(十三訂版)